

富谷町防災マップ

DISASTER PREVENTION MAP OF TOMIYA

わが家の防災メモ

■家族の連絡先 (勤務先・学校など)

氏名	勤務先・学校名	電話番号	住所

■わが家の近くの避難場所

一時避難場所
広域指定避難場所

警察 ☎110

消防・救急 ☎119

富谷町役場 ☎022-358-3111

大規模災害発生時の町職員の初動体制

震度5以上の地震発生時には、全職員が所屬先に参集し、被害状況を把握。状況に応じて広域指定避難場所の開設・運営。

避難の基本的な流れ

- 自らの安全確保
- 家族の安全確保
- 正確な情報収集
- 冷静な行動
- できるだけ団体で行動



状況により避難

一時避難場所

町内会館や公園など

災害による危険から避難してきた住民等が、一時的に集合し、危険が去るまで、または広域指定避難場所へ移動するまでの間、一時的に滞在する場所。

広域指定避難場所

公民館、小・中学校など
地震などの被害による倒壊、焼失などで被害を受けた住民、または被害を受ける恐れのある住民が避難する場所。

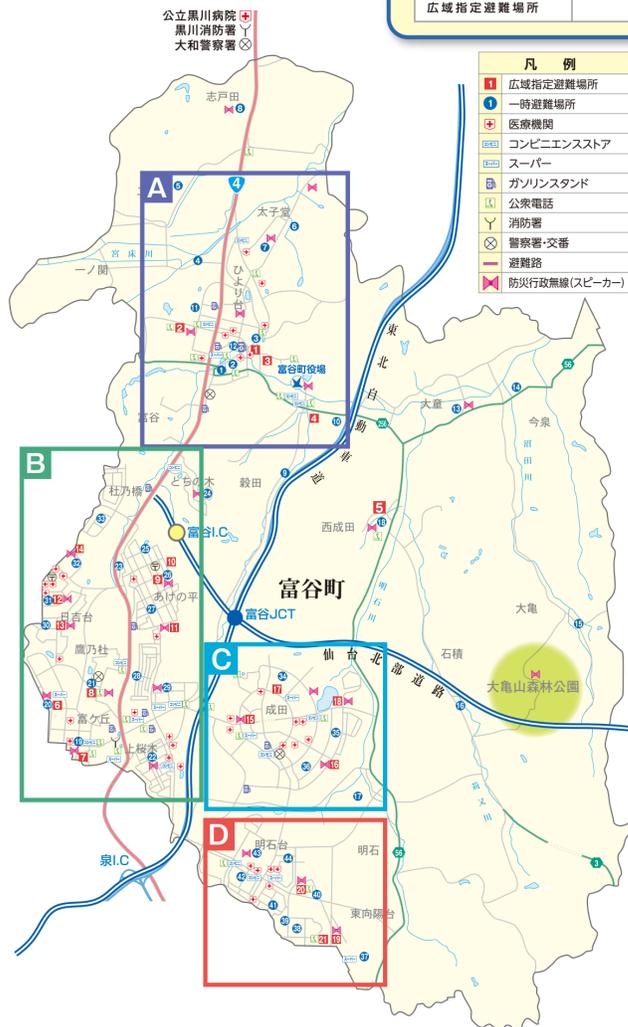
避難場所

エリア	番号	施設名称	防災行政無線スピーカー	防災備蓄倉庫	AED	
富谷中央公民館エリア	1	富谷中央公民館	●	●	●	
	2	富谷町総合運動公園	●	●	●	
	3	富谷小学校	●	●	●	
	4	富谷中学校	●	●	●	
	1	町上会館				
	2	町中町内会館				
	3	町下町内会館				
	4	一ノ関会館				
	5	二ノ関生活センター				
	6	三ノ関会館				
西成田ミニ生活センターエリア	5	西成田ミニ生活センター	●	●	●	
	13	大童会館				
	14	今泉公民館				
	15	大亀会館				
	16	石積会館				
	17	明石町内会館				
	18	西成田公会堂				
	富ヶ丘公民館エリア	6	富ヶ丘公民館	●	●	●
		7	富ヶ丘小学校	●	●	●
		8	鷹乃杜防災センター	●	●	●
19		富ヶ丘南部会館	●			
20		富ヶ丘北部会館	●			
21		鷹乃杜第二会館	●			
22		上桜木会館	●			
あけの平公民館エリア		9	あけの平公民館	●	●	●
		10	あけの平小学校	●	●	●
		11	富谷第二中学校	●	●	●
	23	熊谷公民館	●			
	24	とちの木会館	●			
	25	あけの平一丁目会館				
	26	あけの平コミュニティセンター				
	27	あけの平三丁目会館				
	28	大清水会館				
	29	大清水二丁目会館	●	●	●	
日吉台公民館エリア	12	日吉台公民館	●	●	●	
	13	日吉台小学校	●	●	●	
	14	日吉台中学校	●	●	●	
	30	日吉台一丁目会館				
	31	日吉台二丁目会館				
	32	日吉台三丁目会館				
	33	杜乃橋会館				
	成田公民館エリア	15	成田会館	●	●	●
		16	成田東小学校	●	●	●
		17	成田小学校	●	●	●
18		成田中学校	●	●	●	
34		成田三丁目会館				
35		成田五丁目会館				
36		成田七丁目会館				
東向陽台公民館エリア		19	東向陽台公民館	●	●	●
		20	東向陽台小学校	●	●	●
		21	東向陽台中学校	●	●	●
	37	東向陽台第一会館				
	38	東向陽台第二会館	●			
	39	東向陽台サニーハイ会館				
	40	明石台会館				
	41	明石台第二会館				
	42	明石台第三会館				
	43	明石台第五会館	●			
44	明石台第六会館					
45	明石台第七会館					

- 広域指定避難場所
- 一時避難場所

断水時の給水箇所について

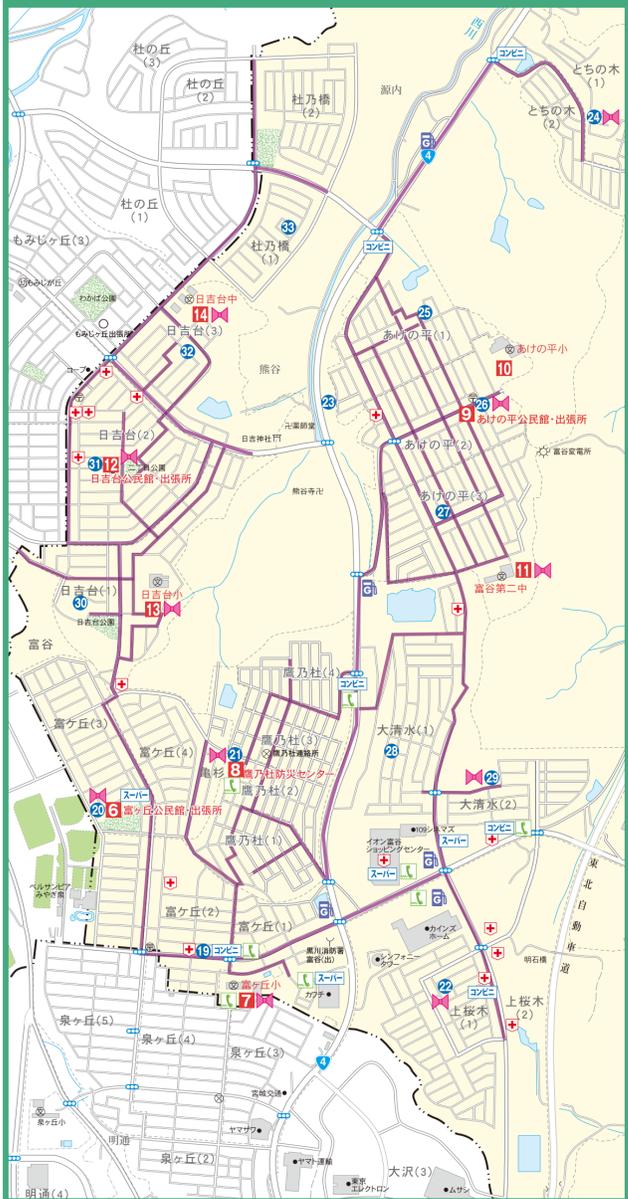
広域指定避難場所や一時避難場所が給水箇所になります。
※断水の状況に応じて、いつ・どこで等の給水情報をお知らせします。



エリアA 太子堂・ひより台・町区



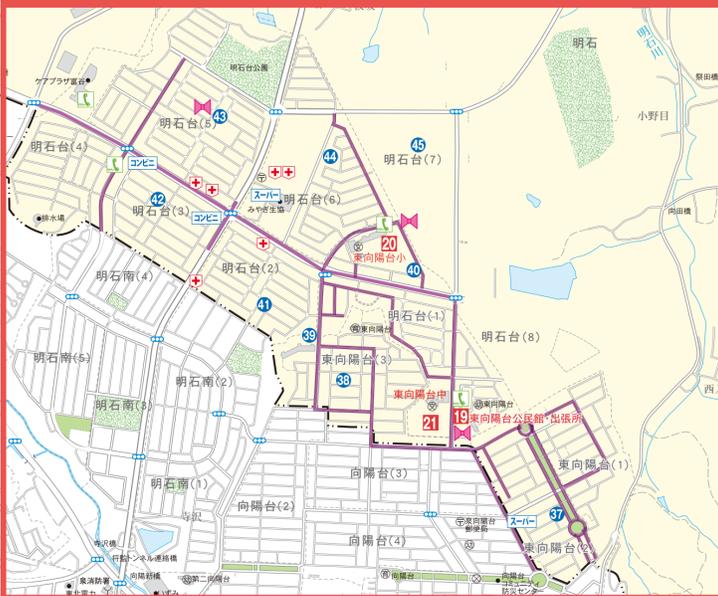
エリアB 富ヶ丘・鷹乃杜・日吉台・杜乃橋 上桜木・あけの平・とちの木・大清水



エリアC 成田



エリアD 東向陽台・明石台



“すぐに持ち出す”物品

非常持出袋は、家の中の取り出しやすいところに置きましょう。重くしすぎないように注意。

食糧 (ビスケットやチョコレートなど)	飲料水 (目安は1人1日3リットル)	懐中電灯	ローソク	ライター、マッチ
携帯ラジオ	軍手、手袋	救急袋、常備薬	レジャーシート	タオル
現金(小銭)	免許証・健康保険証のコピー	ビニール袋	トイレ用ペーパー	ウェットティッシュ
		ホイッスル		マスク

“3日間程度”の生活に必要な物品

救援物資が届くまでの3日間程度、家庭で生活できる分量を備えましょう。

食糧 (インスタントラーメン、缶詰、ソーセージ、味噌汁、キャンディなど)	飲料水 (目安は1人1日3リットル)	衣類 (上着、下着、靴下)	タオル、バスタオル	毛布
雨具	予備電池	卓上ガスコンロ	わりばし、コップ	
ラップ、アルミホイル	歯ブラシ、石鹸	携帯電話の充電器	新聞紙	メモ帳、ペン

家族の安否確認について

災害用伝言ダイヤルを活用しましょう

災害用伝言ダイヤルセンター
171
住民の安否確認

「171」番をダイヤル

録音 再生

171+1+自宅の電話番号 (市外局番からダイヤル)

171+2+自宅の電話番号 (市外局番からダイヤル)